

## 統合に伴う学校名の扱いについて(案)

教育委員会では、統合に伴う、田中小学校及び神明小学校の校名の扱いに関して、これまで検討を進めてまいりましたが、統合に伴う学校名の扱いに関する教育委員会の考え方をまとめました。

### 教育委員会の基本的な考え方について

田中小学校については、岡谷小学校の学籍や財産を引き継ぐ、統合拠点校としていますが、今回の統合によって、児童数や校区の地域が大きくなります。

教育委員会では、子ども達の環境の変化や学校の歴史などを踏まえた上で、統合により、新たな学校生活を始める子ども達が心をひとつできる具体的な形をつくりたいと思います。

このため、校名については、それぞれの地域や子ども達に愛着のある名称を残して、岡谷小学校と田中小学校を一緒にした「岡谷田中小学校」に変更することが最良ではないかと考えています。

神明小学校については、前身の今井小学校と中央小学校が昭和40年代に統合し、開校した歴史を持つ学校であり、こうした歴史や当時の皆さんの思いを大切に考える必要があります。

また、間下区の地域の皆さんは、昔からまとまりや一体感を醸成してきているとともに、「神明小学校」という校名は、地域全体になじみのある名称と考えています。

今まで、間下区の子ども達は、町内で学区が分かれていましたが、統合により神明小学校で一緒になります。

子ども達にとって、このような環境にあることを踏まえ、統合に伴う校名については、統合の象徴といえる「神明小学校」が最も相応しいと考えています。

### <まとめ>

- 田中小学校は、統合を契機に「岡谷田中小学校」に変更することが最良。
- 神明小学校の校名は、統合を象徴する「神明小学校」が最も相応しい。